

(一財) 日本水土総合研究所 秋田セミナー

参加無料

スマート農業や高収益作物の推進と農業基盤整備のあり方

農業者の減少、施設の老朽化、自然災害リスクの高まり等の情勢変化を踏まえると、担い手への農地の集積・集約化及びスマート農業技術の導入を図るための農地の大区画化、管理作業の省力化に資する基盤整備等の推進が必要です。

今回、このような状況を踏まえ、秋田県において『スマート農業や高収益作物の推進と農業基盤整備のあり方』をテーマとするセミナーを開催することとしました。

本セミナーでは、①大区画ほ場でのスマート農業の展開等、農業農村工学分野で幅広い研究に取り組まれている秋田県立大学名誉教授 増本隆夫様から『スマート農業を支える基盤整備の展望』、②(有)折林ファーム取締役の三浦徳也様から『ほ場整備で拓く地域農業の未来 ～スマート化とエネルギー循環で実現する持続可能な経営と地域貢献』と題して、ご講演いただきます。加えて、当研究所からは『スマート農業の推進と基盤整備のあり方』について、日頃の研究成果の一端をご紹介します。多くの方に本セミナーに御参加いただくことで、今後の地域農業の振興に貢献する農業農村整備や農村振興施策推進の一助となれば幸いです。

日時： 令和 7 年 11 月 28 日 (金) 13:30~16:25
(開場・受付 13:00~)

会場： アキタパークホテル ゴールデンルーム

〒010-0951 秋田市山王 4 丁目 5-10 (代表) TEL: 018-862-1515

交通アクセス：

タクシー：秋田駅西口より約 7 分

バス：秋田駅西口より「県庁経由」バス停「県庁第 2 庁舎前」下車徒歩 5 分

車：秋田南インターより約 20 分



定員： 50 名 会場参加は定員になり次第締め切りとさせていただきます
(別途 Web 配信予定)

主催： 一般財団法人 日本水土総合研究所

プログラム

13:00	開場・受付	
13:30	挨拶	(一財) 日本水土総合研究所 総括技術監 北林 英一郎
13:40	基調講演 (80分)	「スマート農業を支える基盤整備の展望」 秋田県立大学 名誉教授 サンスイコンサルタント株式会社 顧問 増本 隆夫
15:00	質疑(10分)	
(15:10 ~ 15:25) 休憩		
15:25	事例発表 (25分)	「ほ場整備で拓く地域農業の未来 ~スマート化とエネルギー循環 で実現する持続可能な経営と地域貢献~」 (有)折林ファーム 取締役 三浦 徳也
15:50	質疑(5分)	
15:55	事例発表 (25分)	「スマート農業の推進と基盤整備のあり方」 (一財) 日本水土総合研究所 主任研究員 青木 龍太郎
16:20	質疑(5分)	
16:25	閉会	

基調講演講師紹介

増本 隆夫 (ますもと たかお) 氏

【紹介】

1983年4月 京都大学大学院 農学研究科修了

京都大学防災研究所助手、農業工学研究所主任研究員等を経て1993年に農学博士(京都大学)

2013年4月 農村工学研究所資源循環工学研究領域、領域長

2018年4月 秋田県立大学生物資源科学部教授

2025年6月 秋田県立大学名誉教授

日本農学賞・読売農学賞、「モンスーンアジア流域水循環の見える化と気候変動研究への展開」
(2020年4月、日本農学会、読売新聞社)

秋田県「スマート農業を支える基盤整備実証検討会」委員長(2020年~2023年)

農林水産省食料・農業・農村政策審議会専門委員(農業農村振興整備部会技術小委員会 2020年~現在)

参加申込

以下の事項をメール(またはFAX)で送付願います。

- ①会場参加 もしくは Web 参加 ②所属等 ③参加者氏名 ④住所 ⑤電話番号
⑥メールアドレス ⑦CPD 登録番号 (CPD プログラム参加の方)

注) WEB 参加の場合: 後日接続 URL 等をメールで返信します。

申込先

Eメール: koueki@jiid.or.jp (またはFAX: 03-3502-1329)

お問い合わせは、日本水土総合研究所 管谷、権谷までお願いします(電話03-3502-1387)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目21番17号 虎ノ門NNビル